総務大臣殿

山口県下関市上田中町2丁目5番2号 株式会社コミュニティエフエム下関 代表取締役 熊丸 俊司

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により下記の書類を添えて 提出します。

記

番組審議会議事録 第139回(2024年8月度(令和6年8月6日開催)

開催年月日 令和6年 8月6日(火) 12時より

開催場所 (株) コミュニティエフエム下関 2 F会議室

委員の出席 委員総数 7名

出席委員数7名 / 欠席委員数 無

出席 磯部委員 岸本委員 西川委員 坂東委員 本藤委員 三宅委員 森委員 放送事業者 熊丸 代表取締役社長 申 制作部プロデューサー

議題

議事の概要

代表より挨拶

報告事項

- ①事業動向などについて
- ②番組制作について

審議内容

放送番組について

- ・災害時等における緊急放送について
- ・地域と繋がる~学校校歌の放送~ 「海峡朝焼けスタジオ」

【放 送】 水曜8:00~

出 演:申 徹也、下関市立川中小学校のみなさん

● 開会あいさつ 熊丸代表取締役社長

● 報告事項 熊丸社長

~インターネットメディアの台頭によりテレビやラジオの広告収入は減少傾向にあり 厳しい状況です。経費削減に努めています。新たな収益源開拓も重要です、市内店舗と カモンFMロゴ入り商品の開発もその一例です。これは利益となりませんがPR効果が 期待できます。メディアを取り巻く環境は大きく変化しています。これからの「カモン FM」を考えながら取り組んで参ります。

● 報告事項 申プロデューサー

~暑い夏を迎え、今年は市内各地でお祭りやイベントの賑わいも随分と増えて参りました コロナ5類移行後復活したものも多く、弊社でも色々とお手伝いをさせて頂いております。 海峡花火大会の生放送や馬関まつりのイベント運営など忙しくさせて頂いておりますが、 日々の放送につきましてもしっかりと取り組んで参りたいと思います。

● 審議 番組ダイジェスト聴取

- ・災害時等における緊急放送について
- ~この梅雨、下関では記録に残る観測史上最大の雨量を記録し、一部の河川流域に避難指示等が 発令をされました。7月20日午前には、緊急割込放送設備を起動し大雨警報等の情報をお伝 えしました。本設備は携帯や固定電話から通常放送に割り込んで放送が出来るシステムとなっ ており、防災協定を締結する下関市(防災危機管理課)からも運用が可能です。訓練放送を 毎月1回、通常の放送内で行っております。

今回の豪雨では深夜に緊急速報メールが市内一斉に配信されたと思いますが、弊社ではエリア を指定して情報を伝える事が可能な「自動起動ラジオ」設備の導入を検討しており、行政へも 提案を進める準備をしております。

・地域と繋がる~学校校歌の放送~

「海峡朝焼けスタジオ」

【放 送】 水曜8:00~

出 演:申 徹也、下関市立川中小学校のみなさん

〜開局25周年を迎えた昨年より、市内の小中高校、大学、専門学校の校歌を放送する 取り組みを行っております。今回お聞きいただく小学校では、6年生のみなさん140名が カモンFMのために体育館に集合し、先生のピアノ伴奏で校歌を歌ってくれました。

● 審議・意見交換・番組を聴取して

磯部様)

学校校歌の放送は現役生や先生はもとより、OB・OGも嬉しい事だと思います。 下関市には合唱の全国コンクール等でも優秀な成績を収めている学校も多く、こちらも ぜひ取り上げて頂きたいと思います。

岸本様)

防災ラジオ(自動起動ラジオ)設備の導入はよい事だと思います、実現させて頂きたい。 行政ではスマートフォンからの災害情報提供(しもまちアプリ)もやっています。 私もラジオはスマートフォンから聴くことがほとんどですが、現状はいかがなのでしょう。

申) ~自動車でラジオを聴くシーンは多いかと思いますが、昨今はカーナビゲーションの 装着が多く、スマートフォンと連携(ブルートゥース接続)させラジオをお聴きの 方も多いようです。勿論 F M ラジオ放送が本来でありますが、スマートフォンで お聴き頂いている方が多いなと実感しております。

西川様)

先日高校の同窓会があり、私も校歌を歌って来ました。ラジオを聴いているみなさんも 自分の学校の校歌は懐かしく、口ずさむものなのでは無いでしょうか。 先日防災に関する講演を聞く機会があり、山口大学の三浦先生がコミュニティFMの有用性 についてお話されていました。

申) ~三浦先生はコミュニティFMに関し、災害時における役割の大きさについて古くから 提唱されており、県内各局へ非常用発電機(山口県補助)配備のきっかけを作った方 であります。今後も助言を頂きたいと考えております。

坂東様)

最近引っ越しをしまして、先日の大雨の際、防災スピーカーからの放送が聞こえはしたのですが、内容までよく聞き取れませんでした。ラジオからの情報は大切だと思います。 校歌の放送もいいですね、今度市内の学校へ伺うのでお話してみたいと思います。

申) ~災害の際には様々なメディアから情報をお伝えする事で、互いを補完し合うことに なるかと思います。そのためにも日頃よりの連携が大切かと思います。

本藤様)

最近講演で防災士のお話を伺い、非常食の試食もしまして大変良い経験になりました。 ボランティア活動で大学生との交流がありますが、災害の際にはボランティアもチカラを 発揮します。日頃より連携をする事が大切かと考えます、放送でも取り上げて下さい。

三宅様)

これまでは職場での防災を中心に活動してきましたが会社を退職後、地域の防災について 考えるようになりました。地元のコミュニテイFMから語りかけてくるパーソナリティの 安心感は大切ですね。校歌の紹介は無くなってしまった学校もぜひ放送して欲しいです。

申)~これまで取材を続けてきたアーカイブには無くなってしまった学校もございます。 放送ではかっての卒業生に歌って欲しいと呼びかけたり、出来る限り収集を続けます。

森様)

今回初めての参加です、メディアが多様になりSNS等との連携は大切だと思います。 有事におけるラジオの有用性は周知の通りですが、平時にもっと聴いてもらうための工夫を お願いしたいと思います。花火大会の生放送をされるとの事ですが、席の空き状況などが リアルタイムでわかるといいですね。校歌の放送は良いと思いますし、各学校の放送委員 などがラジオに登場する機会があっても良いのでは無いでしょうか。

申)~イベント会場からの放送では現場の模様をお伝えする事に色々な工夫を重ねております、空席など細やかな情報の提供は仰る通りで実現できるよう検討します。 開局25周年企画として取り組んでいる校歌の収集・放送ですが、次のステップとして学校ニュースの放送を考えておりました。各学校では生徒会や放送委員が校内放送をやっておられるのでご協力をいただき実現をさせたいと思います。

以上の審議をいただき、13時15分に散会した。

審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日 なし

審議機関の答申又は意見の概要の公表 公表の方法 自社ホームページ(https://c-fm.co.jp/)への掲載

公表の内容公表年月日 令和6年8月7日

その他参考事項なし